

国費外国人留学生制度

基本情報

組織情報	府省庁	文部科学省					
	事業所管課室	文部科学省 高等教育局 参事官 留学生交流室 国費留学生係					
	作成責任者	佐藤邦明					
	その他担当組織	文部科学省 高等教育局 参事官 留学生交流室 留学交流支援係					
基本情報	予算事業ID	001852	事業開始年度	1954	事業終了（予定）年度	終了予定なし	
	事業年度	2024	事業区分	前年度事業			
政策・施策	政策所管	政策		施策		政策体系・評価書URL	
	文部科学省	1 3 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進		1 3－1 国際交流の推進		--	
関連事業	--			主要経費	経済協力費		
概要・目的	事業の目的	海外から優秀な留学生を受け入れることにより、国際交流・友好親善の促進及び諸外国の人材育成に資するとともに、我が国における大学等の国際化の進展、それを通じた教育研究力の向上、ひいては社会全体の国際化・活性化に貢献し、我が国と世界の発展に寄与することを目的とする。					
	現状・課題	日本と諸外国との国際交流を図り、相互の友好親善を促進するとともに、諸外国の人材育成に資することを目的として、1954（昭和29）年度に創設された制度。 具体的には我が国の大学等への留学を希望する外国人（日本政府と国交のある国の国籍を有する者）を募集・選考し、採用された者に対して奨学金等を支給。 課題として、日本の国費外国人留学生制度に対する世界各国からの魅力を向上させること、国際的に人材獲得競争が高まる中において優秀な人材を確保すること、社会の急激な変化を見据えた重点分野の設定や戦略的な受入地域の設定について常時見直す必要があることがあげられる。					
	事業の概要	関係省庁と連携し、諸外国の優秀な人材を国費外国人留学生として受入れ、高度人材の育成を行い、我が国のグローバル化、諸外国との相互理解の増進と人的ネットワークの形成、我が国の大学等の教育力・研究力の強化及び国際的知的貢献を図る。本事業では、国費外国人留学生に対し奨学金等を支給するとともに授業料等を不徴収とする支援を行っている。					
	事業概要URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/06032818.htm					
根拠法令	法令名	法令番号			条	項	号・号の細分
	--	--			--	--	--

関係する計画・通知等	計画・通知名		計画・通知等URL	
	「留学生30万人計画」骨子（平成20年7月29日策定）		https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/__icsFiles/afieldfile/2019/09/18/1420758_001.pdf	
	「日本再興戦略～JAPAN is BACK～」(平成25年6月14日閣議決定)		https://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/kettei.html	
	教育未来創造会議「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ（第二次提言）」（令和5年4月27日）		https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kyouikumirai/teigen.html	
	「第4期教育振興基本計画」（令和5年6月16日閣議決定）		https://www.mext.go.jp/content/20230615-mxt_oseisk02-100000597_01.pdf	
実施方法	直接実施			
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL
	--	--	--	--
備考	--			

予算・執行

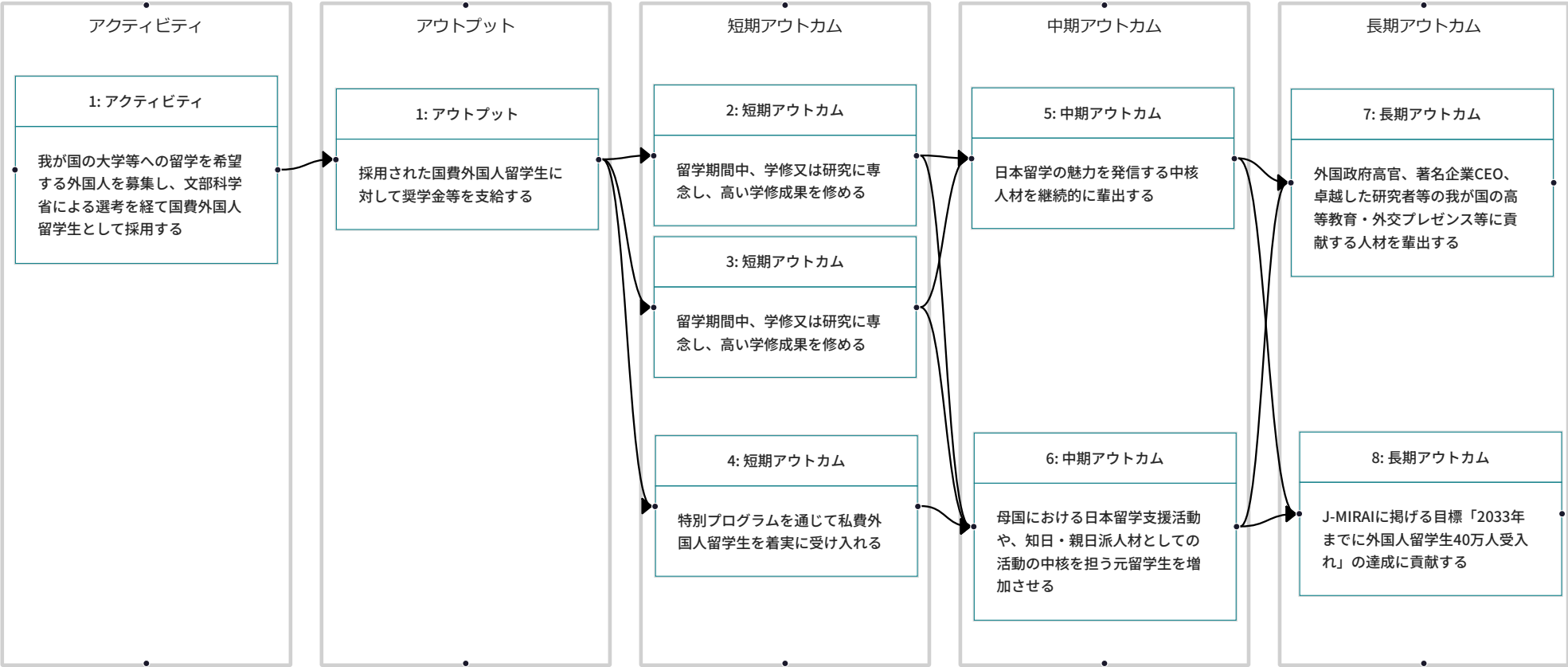
予算額執行額表 (単位：千円)		2021	2022	2023	2024	2025
	要求額	--	18,425,000	18,387,000	18,493,988	18,530,922
	当初予算	18,477,000	18,387,000	18,154,735	18,154,264	--
	補正予算	△1,057,000	△998,800	△17,348	--	--
	前年度から繰越し	--	--	--	--	--
	予備費等	--	--	--	--	--
	計	17,420,000	17,388,200	18,137,387	18,154,264	0
	執行額	14,788,000	16,895,000	17,429,694	--	--
	執行率	84.9%	97.2%	96.1%	--	--

予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定	要望額	備考	
	一般会計	一般会計	--	--	--	
		予算種別/歳出予算項目		備考	予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 政府開発援助外国人留学生給与		--	12,000,346	12,360,507
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 外国人留学生給与		--	4,216,336	4,120,168
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 政府開発援助外国人留学生教育費		--	819,974	877,555
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 政府開発援助外国人留学生招致及帰国旅費		--	595,040	603,107
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 外国人留学生教育費		--	287,324	292,515
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 外国人留学生招致及帰国旅費		--	209,035	200,968
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 政府開発援助教員等派遣旅費		--	17,245	17,245
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 政府開発援助留学生業務庁費		--	5,428	55,228
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 政府開発援助留学生指導教員等旅費		--	1,827	1,911

		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 政府開発援助留学生業務謝金	--	1,148	1,148
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 国際交流・協力推進費 / 政府開発援助留学生業務旅費	--	561	570
主な増減理由	--		その他特記事項	--	

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 1-1-2-5-7

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	毎月定額の奨学金等を支給することで、国費外国人留学生が日本における学修・研究に集中することができる。				
短期アウトカム	成果目標	留学期間中、学修又は研究に専念し、高い学修成果を修める		成果指標	学業成績係数が2.5以上の学生の割合（大学推薦）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度における学業成績調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)			90	
	活動実績／成果実績(%)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	日本における学修・研究に専念し、高い学修成果を修めることで、奨学金等の待遇面だけではなく、留学の主目的である学修・研究面においても日本留学の満足度が向上し、ネットワークの拡大につながる。				

中期アウトカム	成果目標	日本留学の魅力を発信する中核人材を継続的に輩出する	成果指標	他の人にも日本への留学を薦めたいと思う国費外国人留学生の割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生期間終了後調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)		90	
	活動実績／成果実績(%)		--	
	達成率(%)		--	
↓ 後続アウトカムへのつながり	日本留学が有意義であると感じた元国費外国人留学生が、各国の多様な活動で影響力を有する立場において、知日・親日派の人材として活躍することで、日本の高等教育・外交におけるプレゼンスを向上させることができる。			
長期アウトカム	成果目標	外国政府高官、著名企業CEO、卓越した研究者等の我が国の高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材を輩出する	成果指標	高等教育・外交プレゼンスに貢献する人材
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	・著名な帰国留学生調査（（独）日本学生支援機構） ・外務省（在外公館）からの報告
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材の属性・水準を定義・区分することは困難であること、また、人数・活動数等の数値で把握するより、具体の活躍状況等を示すほうが成果として把握しやすいことから、定性的な指標を設定する。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			2024年度	
	当初見込み／目標値		--	
	活動実績／成果実績		--	
	達成率(%)		--	

アクティビティからの発現経路 1-1-2-5-8

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	毎月定額の奨学金等を支給することで、国費外国人留学生が日本における学修・研究に集中することができる。				
短期アウトカム	成果目標	留学期間中、学修又は研究に専念し、高い学修成果を修める		成果指標	学業成績係数が2.5以上の学生の割合（大学推薦）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度における学業成績調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)			90	
	活動実績／成果実績(%)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	日本における学修・研究に専念し、高い学修成果を修めることで、奨学金等の待遇面だけではなく、留学の主目的である学修・研究面においても日本留学の満足度が向上し、ネットワークの拡大につながる。				

中期アウトカム	成果目標	日本留学の魅力を発信する中核人材を継続的に輩出する						成果指標	他の人にも日本への留学を薦めたいと思う国費外国人留学生の割合		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--						成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生期間終了後調査		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--						アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績								目標年度 2024年度			
	当初見込み／目標値(%)							90			
	活動実績／成果実績(%)							--			
	達成率(%)							--			
↓ 後続アウトカムへのつながり	元国費外国人留学生が、自らの実体験を元に日本留学の魅力を発信することで、日本留学に係る広報活動の強化につながり、日本に留学する外国人留学生の増加につながる。										
長期アウトカム	成果目標	J-MIRAIに掲げる目標「2033年までに外国人留学生40万人受入れ」の達成に貢献する						成果指標	外国人留学生在籍者数		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--						成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外国人留学生在籍状況調査（（独）日本学生支援機構）		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--						アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	最終目標年度 2033年度
	当初見込み／目標値(人)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	400,000
	活動実績／成果実績(人)	279,274	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 1-1-2-6-7

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	毎月定額の奨学金等を支給することで、国費外国人留学生が日本における学修・研究に集中することができる。				
短期アウトカム	成果目標	留学期間中、学修又は研究に専念し、高い学修成果を修める		成果指標	学業成績係数が2.5以上の学生の割合（大学推薦）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度における学業成績調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)			90	
	活動実績／成果実績(%)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	日本における学修・研究に専念し、高い学修成果を修めることで、奨学金等の待遇面だけではなく、留学の主目的である学修・研究面においても日本留学の満足度が向上し、組織的なネットワークの強化につながる。				

中期アウトカム	成果目標	母国における日本留学支援活動や、知日・親日派人材としての活動の中核を担う元留学生を増加させる			成果指標	帰国留学生会会員数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省（在外公館）からの報告	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	目標年度 2029年度
	当初見込み／目標値（人）	115,000	--	--	--	--	122,500
	活動実績／成果実績（人）	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	元国費外国人留学生が、知日・親日派の人材として活躍するとともに、帰国留学生会のネットワークを活用して影響力を拡大することで、日本の高等教育・外交におけるプレゼンスを向上させることができる。						
長期アウトカム	成果目標	外国政府高官、著名企業CEO、卓越した研究者等の我が国の高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材を輩出する			成果指標	高等教育・外交プレゼンスに貢献する人材	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	・著名な帰国留学生調査（（独）日本学生支援機構） ・外務省（在外公館）からの報告	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材の属性・水準を定義・区分することは困難であること、また、人数・活動数等の数値で把握するより、具体の活躍状況等を示すほうが成果として把握しやすいことから、定性的な指標を設定する。			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績					2024年度		
	当初見込み／目標値				--		
	活動実績／成果実績				--		
	達成率(%)				--		

アクティビティからの発現経路 1-1-2-6-8

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	毎月定額の奨学金等を支給することで、国費外国人留学生が日本における学修・研究に集中することができる。				
短期アウトカム	成果目標	留学期間中、学修又は研究に専念し、高い学修成果を修める		成果指標	学業成績係数が2.5以上の学生の割合（大学推薦）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度における学業成績調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)			90	
	活動実績／成果実績(%)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	日本における学修・研究に専念し、高い学修成果を修めることで、奨学金等の待遇面だけではなく、留学の主目的である学修・研究面においても日本留学の満足度が向上し、組織的なネットワークの強化につながる。				

中期アウトカム	成果目標	母国における日本留学支援活動や、知日・親日派人材としての活動の中核を担う元留学生を増加させる				成果指標	帰国留学生会会員数				
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--				成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省（在外公館）からの報告				
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--				アウトカムを複数段階で設定できない理由	--				
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	目標年度 2029年度				
	当初見込み／目標値（人）	115,000	--	--	--	--	122,500				
	活動実績／成果実績（人）	--	--	--	--	--	--				
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--				
↓ 後続アウトカムへのつながり	元国費外国人留学生が、自らの実体験を元に日本留学の魅力を組織的に発信することで、日本留学に係る効果的な広報活動の強化につながり、日本に留学する外国人留学生の増加につながる。										
長期アウトカム	成果目標	J-MIRAIに掲げる目標「2033年までに外国人留学生40万人受入れ」の達成に貢献する				成果指標	外国人留学生在籍者数				
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--				成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外国人留学生在籍状況調査（（独）日本学生支援機構）				
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--				アウトカムを複数段階で設定できない理由	--				
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	最終目標年度 2033年度
	当初見込み／目標値(人)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	400,000
	活動実績／成果実績(人)	279,274	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 1-1-3-5-7

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	毎月定額の奨学金等を支給することで、国費外国人留学生が日本における学修・研究に集中することができる。				
短期アウトカム	成果目標	留学期間中、学修又は研究に専念し、高い学修成果を修める		成果指標	学業成績が優の学生の割合（大使館推薦）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度における学業成績調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)			80	
	活動実績／成果実績(%)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	日本における学修・研究に専念し、高い学修成果を修めることで、奨学金等の待遇面だけではなく、留学の主目的である学修・研究面においても日本留学の満足度が向上し、ネットワークの拡大につながる。				

中期アウトカム	成果目標	日本留学の魅力を発信する中核人材を継続的に輩出する	成果指標	他の人にも日本への留学を薦めたいと思う国費外国人留学生の割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生期間終了後調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)		90	
	活動実績／成果実績(%)		--	
	達成率(%)		--	
↓ 後続アウトカムへのつながり	日本留学が有意義であると感じた元国費外国人留学生が、各国の多様な活動で影響力を有する立場において、知日・親日派の人材として活躍することで、日本の高等教育・外交におけるプレゼンスを向上させることができる。			
長期アウトカム	成果目標	外国政府高官、著名企業CEO、卓越した研究者等の我が国の高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材を輩出する	成果指標	高等教育・外交プレゼンスに貢献する人材
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	・著名な帰国留学生調査（（独）日本学生支援機構） ・外務省（在外公館）からの報告
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材の属性・水準を定義・区分することは困難であること、また、人数・活動数等の数値で把握するより、具体の活躍状況等を示すほうが成果として把握しやすいことから、定性的な指標を設定する。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			2024年度	
	当初見込み／目標値		--	
	活動実績／成果実績		--	
	達成率(%)		--	

アクティビティからの発現経路 1-1-3-5-8

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	毎月定額の奨学金等を支給することで、国費外国人留学生が日本における学修・研究に集中することができる。				
短期アウトカム	成果目標	留学期間中、学修又は研究に専念し、高い学修成果を修める		成果指標	学業成績が優の学生の割合（大使館推薦）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度における学業成績調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)			80	
	活動実績／成果実績(%)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	日本における学修・研究に専念し、高い学修成果を修めることで、奨学金等の待遇面だけではなく、留学の主目的である学修・研究面においても日本留学の満足度が向上し、ネットワークの拡大につながる。				

中期アウトカム	成果目標	日本留学の魅力を発信する中核人材を継続的に輩出する					成果指標	他の人にも日本への留学を薦めたいと思う国費外国人留学生の割合			
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--					成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生期間終了後調査			
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--					アウトカムを複数段階で設定できない理由	--			
活動・成果目標と実績							目標年度 2024年度				
	当初見込み／目標値(%)						90				
	活動実績／成果実績(%)						--				
	達成率(%)						--				
↓ 後続アウトカムへのつながり	元国費外国人留学生が、自らの実体験を元に日本留学の魅力を発信することで、日本留学に係る広報活動の強化につながり、日本に留学する外国人留学生の増加につながる。										
長期アウトカム	成果目標	J-MIRAIに掲げる目標「2033年までに外国人留学生40万人受入れ」の達成に貢献する					成果指標	外国人留学生在籍者数			
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--					成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外国人留学生在籍状況調査（（独）日本学生支援機構）			
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--					アウトカムを複数段階で設定できない理由	--			
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	最終目標年度 2033年度
	当初見込み／目標値(人)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	400,000
	活動実績／成果実績(人)	279,274	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 1-1-3-6-7

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	毎月定額の奨学金等を支給することで、国費外国人留学生が日本における学修・研究に集中することができる。				
短期アウトカム	成果目標	留学期間中、学修又は研究に専念し、高い学修成果を修める		成果指標	学業成績が優の学生の割合（大使館推薦）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度における学業成績調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)			80	
	活動実績／成果実績(%)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	日本における学修・研究に専念し、高い学修成果を修めることで、奨学金等の待遇面だけではなく、留学の主目的である学修・研究面においても日本留学の満足度が向上し、組織的なネットワークの強化につながる。				

中期アウトカム	成果目標	母国における日本留学支援活動や、知日・親日派人材としての活動の中核を担う元留学生を増加させる			成果指標	帰国留学生会会員数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省（在外公館）からの報告	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	目標年度 2029年度
	当初見込み／目標値（人）	115,000	--	--	--	--	122,500
	活動実績／成果実績（人）	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--
後続アウトカムへのつながり	元国費外国人留学生が、知日・親日派の人材として活躍するとともに、帰国留学生会のネットワークを活用して影響力を拡大することで、日本の高等教育・外交におけるプレゼンスを向上させることができる。						
長期アウトカム	成果目標	外国政府高官、著名企業CEO、卓越した研究者等の我が国の高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材を輩出する			成果指標	高等教育・外交プレゼンスに貢献する人材	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	・著名な帰国留学生調査（（独）日本学生支援機構） ・外務省（在外公館）からの報告	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材の属性・水準を定義・区分することは困難であること、また、人数・活動数等の数値で把握するより、具体の活躍状況等を示すほうが成果として把握しやすいことから、定性的な指標を設定する。			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績					2024年度		
	当初見込み／目標値				--		
	活動実績／成果実績				--		
	達成率(%)				--		

アクティビティからの発現経路 1-1-3-6-8

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	毎月定額の奨学金等を支給することで、国費外国人留学生が日本における学修・研究に集中することができる。				
短期アウトカム	成果目標	留学期間中、学修又は研究に専念し、高い学修成果を修める		成果指標	学業成績が優の学生の割合（大使館推薦）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度における学業成績調査
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(%)			80	
	活動実績／成果実績(%)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	日本における学修・研究に専念し、高い学修成果を修めることで、奨学金等の待遇面だけではなく、留学の主目的である学修・研究面においても日本留学の満足度が向上し、組織的なネットワークの強化につながる。				

中期アウトカム	成果目標	母国における日本留学支援活動や、知日・親日派人材としての活動の中核を担う元留学生を増加させる				成果指標	帰国留学生会会員数				
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--				成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省（在外公館）からの報告				
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--				アウトカムを複数段階で設定できない理由	--				
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	目標年度 2029年度				
	当初見込み／目標値（人）	115,000	--	--	--	--	122,500				
	活動実績／成果実績（人）	--	--	--	--	--	--				
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--				
↓ 後続アウトカムへのつながり	元国費外国人留学生が、自らの実体験を元に日本留学の魅力を組織的に発信することで、日本留学に係る効果的な広報活動の強化につながり、日本に留学する外国人留学生の増加につながる。										
長期アウトカム	成果目標	J-MIRAIに掲げる目標「2033年までに外国人留学生40万人受入れ」の達成に貢献する				成果指標	外国人留学生在籍者数				
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--				成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外国人留学生在籍状況調査（（独）日本学生支援機構）				
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--				アウトカムを複数段階で設定できない理由	--				
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	最終目標年度 2033年度
	当初見込み／目標値(人)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	400,000
	活動実績／成果実績(人)	279,274	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 1-1-4-6-7

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	国費外国人留学生制度特別プログラムに参加する私費外国人留学生の受入れ目標を各大学が設定し、文部科学省において実績を確認することで、着実な私費外国人留学生の受入れにつながる。				
短期アウトカム	成果目標	特別プログラムを通じて私費外国人留学生を着実に受け入れる		成果指標	特別プログラムに参加する私費外国人留学生数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度特別プログラムにおける申請書及び実績報告書
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(人)			2,193	
	活動実績／成果実績(人)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	国費外国人留学生制度特別プログラムに参加した私費外国人留学生が帰国留学生会の活動を知り、組織的なネットワークへの参加につながる。				

中期アウトカム	成果目標	母国における日本留学支援活動や、知日・親日派人材としての活動の中核を担う元留学生を増加させる			成果指標	帰国留学生会会員数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省（在外公館）からの報告	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	目標年度 2029年度
	当初見込み／目標値（人）	115,000	--	--	--	--	122,500
	活動実績／成果実績（人）	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	元国費外国人留学生が、知日・親日派の人材として活躍するとともに、帰国留学生会のネットワークを活用して影響力を拡大することで、日本の高等教育・外交におけるプレゼンスを向上させることができる。						
長期アウトカム	成果目標	外国政府高官、著名企業CEO、卓越した研究者等の我が国の高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材を輩出する			成果指標	高等教育・外交プレゼンスに貢献する人材	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	・著名な帰国留学生調査（（独）日本学生支援機構） ・外務省（在外公館）からの報告	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	高等教育・外交プレゼンス等に貢献する人材の属性・水準を定義・区分することは困難であること、また、人数・活動数等の数値で把握するより、具体の活躍状況等を示すほうが成果として把握しやすいことから、定性的な指標を設定する。			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績					2024年度		
	当初見込み／目標値				--		
	活動実績／成果実績				--		
	達成率(%)				--		

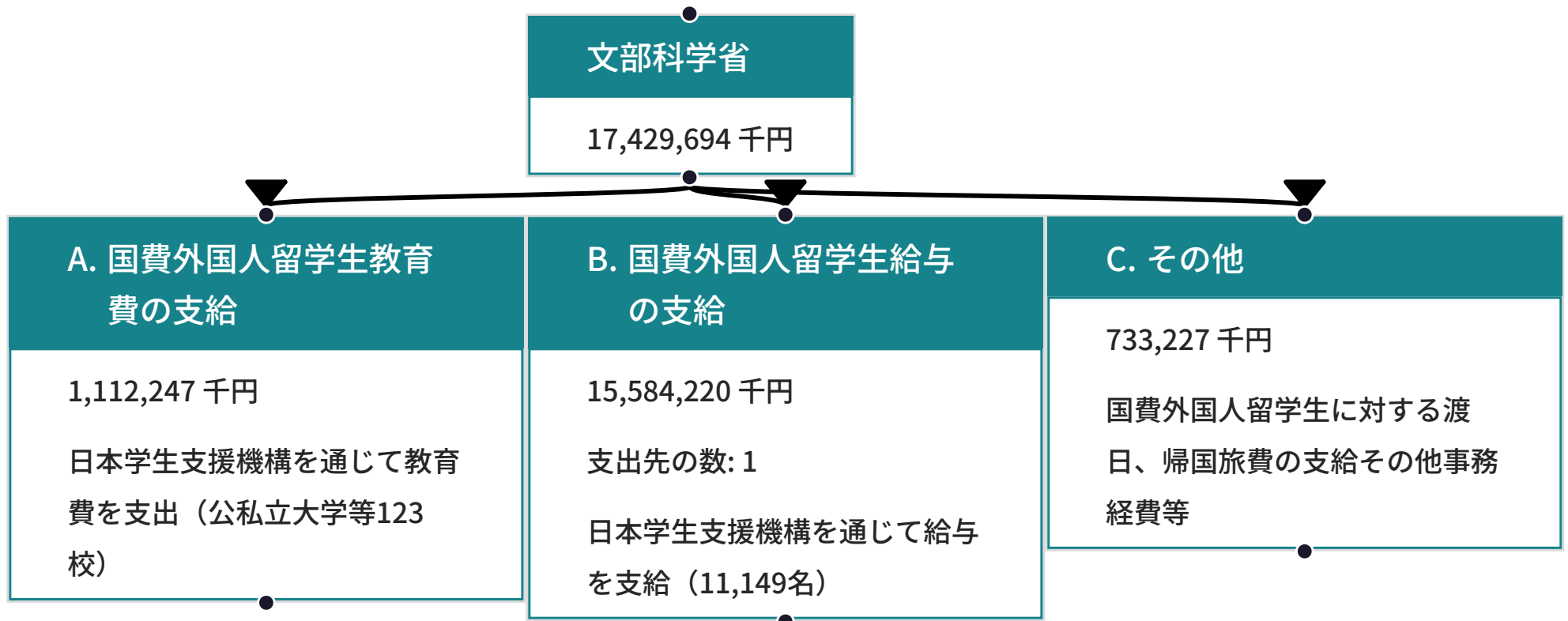
アクティビティからの発現経路 1-1-4-6-8

アクティビティ	我が国の大学等への留学を希望する外国人を募集し、文部科学省による選考を経て国費外国人留学生として採用する				
アウトプット	活動目標	採用された国費外国人留学生に対して奨学金等を支給する		活動指標	当該年度における奨学金等受給者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(人)	11,408	11,344	11,148	11,101
	活動実績／成果実績(人)	10,137	10,935	11,149	--
 後続アウトカムへのつながり	国費外国人留学生制度特別プログラムに参加する私費外国人留学生の受入れ目標を各大学が設定し、文部科学省において実績を確認することで、着実な私費外国人留学生の受入れにつながる。				
短期アウトカム	成果目標	特別プログラムを通じて私費外国人留学生を着実に受け入れる		成果指標	特別プログラムに参加する私費外国人留学生数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	国費外国人留学生制度特別プログラムにおける申請書及び実績報告書
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(人)			2,193	
	活動実績／成果実績(人)			--	
	達成率(%)			--	
 後続アウトカムへのつながり	国費外国人留学生制度特別プログラムに参加した私費外国人留学生が帰国留学生会の活動を知り、組織的なネットワークへの参加につながる。				

中期アウトカム	成果目標	母国における日本留学支援活動や、知日・親日派人材としての活動の中核を担う元留学生を増加させる				成果指標	帰国留学生会会員数					
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--				成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省（在外公館）からの報告					
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--				アウトカムを複数段階で設定できない理由	--					
活動・成果目標と実績		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度		目標年度 2029年度
	当初見込み／目標値(人)	115,000		--		--		--		--		122,500
	活動実績／成果実績(人)	--		--		--		--		--		--
	達成率(%)	--		--		--		--		--		--
↓ 後続アウトカムへのつながり	元国費外国人留学生が、自らの実体験を元に日本留学の魅力を組織的に発信することで、日本留学に係る効果的な広報活動の強化につながり、日本に留学する外国人留学生の増加につながる。											
長期アウトカム	成果目標	J-MIRAIに掲げる目標「2033年までに外国人留学生40万人受入れ」の達成に貢献する					成果指標	外国人留学生在籍者数				
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--					成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外国人留学生在籍状況調査（（独）日本学生支援機構）				
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--					アウトカムを複数段階で設定できない理由	--				
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	最終目標年度 2033年度	
	当初見込み／目標値(人)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	400,000	
	活動実績／成果実績(人)	279,274	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	--										
	URL	--										
	該当箇所	--										

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	・2023年度国費外国人留学生期間終了後調査において、「高いレベルの勉強・研究達成」「日本を好きになった」「自分のキャリアにプラスになった」と回答した学生が9割を超えており、高い満足度であることを確認できた。 ・2024年度は、重要国との関係強化のための採用枠として、G7、ASEAN、インドにかかる採用数を増やし、戦略的な受入れを行っている。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	大学の国際化の状況、国際情勢、社会の変化等を踏まえ、重点とする分野や受入れ地域は常時戦略的に見直していく必要があるため、実績を踏まえて引き続き検討を行う。 また、国際的な人材獲得競争の中で、優秀な人材を確保するため、外部有識者の知見等も踏まえた効果的な支援内容についても引き続き検討を行う。		
外部有識者による点検	点検対象	外部有識者による点検対象外	最終実施年度	--
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	事業内容の一部改善	詳細	本事業はアウトカムが複数段階設定できないとしているものについて、事業効果を適切に測るために複数設定できないか、引き続き検討されたい。
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	年度内に改善を検討		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
	詳細	事業の効果を適切に測るため、アウトカムを見直し、新たに短期・中期・長期アウトカムを複数設定した。今後、成果指標の達成状況を適時把握し、資源投入の発現効果を分析することで、効果的な制度の実施・改善を行っていく。		
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト （単位：千円）	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	A 国費外国人留学生教育費の支給		1,112,247	--	日本学生支援機構を通じて教育費を支出（公私立大学等123校）		
	支出先名		支出額	法人番号			
	独立行政法人日本学生支援機構		1,112,247	7020005004962			
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
	国費外国人留学生教育費の支給 その他(各学校からの請求を取りまとめて支払い)		1,112,247	0	0	--	
	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	B 国費外国人留学生給与の支給		15,584,220	1	日本学生支援機構を通じて給与を支給（11,149名）		
	支出先名		支出額	法人番号			
	独立行政法人日本学生支援機構		15,584,220	7020005004962			
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
	国費外国人留学生給与の支給 その他(各学校からの報告を取りまとめて支払い)		15,584,220	0	0	--	
	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	C その他		733,227	--	国費外国人留学生に対する渡日、帰国旅費の支給その他事務経費等		
	支出先名		支出額	法人番号			
	独立行政法人日本学生支援機構		720,605	7020005004962			
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
	国費外国人留学生招致及帰国旅費の支給 その他(JASSOからの実績報告に基づき支払い)		720,605	0	0	--	
	支出先名		支出額	法人番号			
	その他		12,622	--			
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	

			その他 --	12,622	0	0	--
費目・使途 (単位：千円)		支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途		金額
	--	--	--	--	--		--
国庫債務負担行為等による契約 先リスト (単位：千円)		契約先名		契約額	法人番号		
		--		--	--		

その他備考

--